



知性

健康

自主



校章のモチーフ しらね葵

《学校教育目標》

『優れた知性を持ち、健康で心豊かな たくましい生徒の育成』

寒河江市立陵西中学校 学校だより
2022. 7月号 文責：校長 小野 行彦

莫妄想を胸に 全力で戦い抜いた 中体連地区総体結果報告



女子バレー部部長 國井 夢叶

大会一日目 1回戦は、西川中、2回戦は大江中と対戦し両方から2-0で勝つことができました。二日目の準決勝で陵東中にも2-0のストレートで勝つことができました。そして決勝戦の相手は陵南中でしたが、残念ながら負けてしまい、準優勝でした。

今回の大会で学んだことは、点を取った時の喜び方や、競っているときの周りからの声のかけ方やブロックフォローの大切さです。良かったところは、他校よりしっかりとテキパキと後片付けができたことや挨拶が大きくなりました。そのためか、多くの他校からも応援していただけていました。1, 2年生の後輩には、これまでの先輩たちから受け継いできた明るさと元気を引き継いでもらいたいと思います。また、技術面ではサーブの正確性とサーブカットを上げることを重点的に練習し、一人に頼らずにみんなで一つ一つのプレーを大切に、新人戦では優勝を狙ってください。



男子バレー部部長 大沼 晶広

総体一日目は大江中と対戦し2-0で勝つことができました。その後、西川中と対戦し負けてしまいました。二日目準決勝、河北中と対戦し負けてしまい第3位となり、県大会出場はできませんでした。

しかし、男子バレー部は他校より走り込みや筋トレを多くして我慢強くプレーすることができたと思います。でも、大会前にもう少し早くチームワークがまとまることのできたら、さらに良い試合ができたのではないかと感じました。自分たちに足りなかった力を今後の学校生活で、伸ばしていきたいです。3年生は引退となり、これからは受験勉強に専念しますが、1, 2年生には高い目標を目指して頑張ってください。



野球部部長 大沼 英生

初戦は大江中と対戦し、勝つことができました。準決勝は河北中と対戦し負けてしまい、第3位でした。地区総体では、全員が大きな声で声かけができ、声を繋ぐことで、目標としていた全員野球をすることができました。

しかし、劣勢の場面では、自分の力を十分に発揮できた人が少なく、なかなか追加点を取ることができませんでした。今後は、地区総体で学んだミスをおそれずに打ち勝ち「攻める気持ち」に変えて、3年生は学習に切り替え進路達成に向かって努力します。また、1, 2年生は、新人戦に向けて今回の大会での反省を活かして行ってほしいと思います。これまで指導して下さった先生や協力して下さった保護者の皆さんに、心から感謝しています。ありがとうございました。



ソフトボール部部長 高子 結衣

一日目、1試合目2試合目とも陵南中と対戦し、守備で良いプレーもありましたが、攻撃で点を取り返すことができず負けてしまいました。二日目、ワイルドカードで河北中と対戦、一人一人が声を出してプレーすることができましたが、試合の流れを引き寄せることができず、惜しくも負けてしまいました。

今回の大会ではプレーしている人だけでなく、ベンチにいる一年生も積極的に声を出せていて良かったです。反省点としては、行動のスピードや声の大きさです。

今後三年生が引退し、一年生6名二年生1名の7名での活動になります。少人数での活動になりますが、大会で学んだことを生かしながら、部員全員で協力し合って頑張ってください。二日間の応援ありがとうございました。私たち三年生は、これまで支えてくださった先生方や保護者の方々への感謝を忘れず、次の目標に向かって進んでいきたいです。





男子バスケ部部長 真木 飛鳳

一日目の予選リーグ、朝日中と陵南中と対戦し、陵南中には負けてしまいましたが、朝日中戦では良い出だして最後まで流れを切ることなく戦い、勝つことができました。二日目の準決勝では河北中と対戦し、最後までボールに食らいついて戦ったものの負けてしまい第3位でした。今回の大会では、チームとして苦しいときにディフェンスや仲間との声掛けを意識して流れを作り戦うことの大切さを実感しました。相手が強いとの先入観をもってしまい、プレーが固くなってしまふことが何度かありました。また、3年間の部活動を通して、チーム力を高めるためには、周りを見て行動することが大切だということ学びました。二年生がメインとなる新人戦では、一人一人がゴールに向かい失敗を恐れず戦ってほしいです。



女子バスケ部部長 斎藤 愛穂

地区総体一日目は河北中と陵南中、二日目は陵東中と朝日中と対戦し負けてしまい、第5位という結果でした。しかし、目標とする点数まで全試合で達成することができて、大きく成長することができました。学んだことは、仲間と支え合うことの大切さです。学年関係のないコミュニケーションをして笑顔でプレーすること、どんなピンチでも冷静に仲間と助け合うことなどです。足りなかった点は、声掛けやコートでどんなプレーをしたいのかをしっかりと話し合うことでした。1, 2年生は、これからも学んだこと良かったことを続けて行ってください。また、勝ち負け関係なく仲間とバスケをする楽しさをチーム全体で感じる部活動の雰囲気を創って行ってください。そして、目標に対して全員が本気になれるような部活動にしてください。



卓球部部長 工藤 日菜

卓球部の地区総体は、男子団体戦と男女個人戦が二日に分かれて行われました。男子団体戦では、陵南中、西川中、大江中と対戦しましたが負けてしまいました。また、個人戦においても、各個人最後まで諦めず全力を尽くし戦いましたが負けてしまいました。でも、人数の関係で去年まで出場できなかった団体戦に今年は出られるようになって良かったと思います。試合の様子を見ると、他校に比べるとサーブミスが多かったことが課題だと思います。卓球部は新人戦に向けて7月に練習試合が行われる予定なので、新しいメンバーと今回の大会で足りないと感じたところを、克服して上を目指して頑張りたいと思います。



地区陸上大会結果

第52回西村山中学校総合体育大会陸上競技大会（6月27日～28日）

第1位	尾形 亮祐	走り高跳び	1m55	※県大会出場
"	國井 夢叶	砲丸投げ	8m78	※県大会出場
"	高橋 快心	1年100m	13" 13	※県大会出場
第2位	木村 悠華	200m	30" 11	※県大会出場
第3位	中川 心温	110mハードル	20" 63	※県大会出場
"	大沼 昊紀	3000m	10' 43" 89	
"	高橋 快心	1年1500m	4' 56" 59	
"	佐藤 理世	走幅跳び	3m91	
第4位	佐藤 豪	800m	2' 18" 66	
"	大沼 昊紀	2・3年1500m	4' 53" 8	
"	男子低学年400mR (永山泰成・伊藤琉維・井上叶夢・高橋快心)			52" 40
"	女子低学年400mR (鈴木彩寧・大沼理香・菊地琴巴・木村悠華)			59" 34
第5位	山田 瑛心	200m	26" 38	
"	菊池 美桜	砲丸投げ	7m02	
"	奥山 華	800m	2' 42" 57	
"	女子400mR (佐藤理世・安孫子優那・渋谷 栞・奥山姫乃)			58" 78
第6位	高橋 岳玖	400m	60" 1	
"	奥山 姫乃	3年100m	15" 14	
"	斎藤 愛穂	走幅跳び	3m66	
"	木村 悠華	2年100m	14' 53	
"	男子400mR (田中陽良・伊藤俊輔・岡田芳昇・山田瑛心)			50" 88

県大会：7月23日(土)・24日(日)
会場：酒田市光ヶ丘陸上競技場



第7位	田中 陽良	2年100m	13" 35
第8位	佐藤 豪	400m	60" 8
〃	鈴木 諒太	110mハードル	21" 71
〃	山田 瑛心	3年100m	12" 79
〃	永山 泰成	1年1500m	5' 21" 12
〃	安孫子結咲	800m	2' 47" 72
〃	渋谷 栞	3年100m	15" 34
〃	鈴木 彩寧	2年100m	14" 86
〃	菊地 琴巴	1年100m	15" 80
〃	杉浦 理心	1年1500m	6' 26" 61

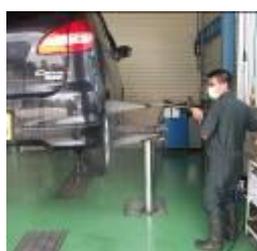


生き生き 学年行事

7/5・6(火・水)の両日に、2年生が「職場体験学習」、7/6には、3年生が「フラワーアレンジメント教室」で製作した作品を学区内の老人施設へ贈呈に訪問し、1年生は学区内の旧跡史跡を巡る「地域探訪」を実施しました。

2年生 職場体験学習

昨年度までコロナ禍の影響で実施していなかった職場体験を、30の事業様から感染予防対策等のご協力を得ながら、二日間にわたって実施することができました。生徒たちは、それぞれの事業所において、仕事の内容や心構え、さらには、社会における重要性や役割についても深く学んだようです。きっと、今後の自分の進む道や考え方の大きな指針となることでしょう。お引き受けいただいた事業所の方々へ、心より感謝申し上げます。



3年生 フラワーアレンジメント教室

入学式準備や生徒会歓迎会をはじめ、春に移動した運動会、さらには中体連主催の地区総体・陸上大会など、陵西中生を牽引してきた3年生。そんな大変だった時期を一つ一つ乗り越えたこの時期、市内の花屋さん(花寿美さん)を講師に招きフラワーアレンジメント教室を行いました。沢山の花の香りが漂う3年生の教室で講師の方から花の挿し方やどこを正面にすれば美しく生けられるかなど、専門的な技法を教わりながら活きました。3年生の表情は、みんな花のような笑顔でした。生けられたフラワーアレンジメントは、学区内の施設に生徒代表者が届けに伺い、施設の方々から大変喜んでいただいたそうです。花を生ける楽しさと素晴らしさ、さらには、その美しさを届けることによって、受け取る側も届ける側にも笑顔が生まれた素晴らしい活動でした。



1年生 地域探訪

今年度の地域探訪のスローガンは『灯台もと暗し』～仲間と協力し、地域について知ろう～でした。昨年度までは徒歩で「慈恩寺探訪」を中心に行ってきましたが、スローガンにもあるように地域に住んでいながら知らないという史跡旧跡がたくさんあることから、スクールバスを活用し4か所を回りながら「地域を知る」活動を実施しました。それぞれの探訪先では、地域の方や事業所の方が丁寧に説明してくださり、1年生の生徒たちは改めて地域の素晴らしさや地域産業の生い立ち、並びにその歴史的な生活への関係性や支えについて触れることができたようです。

行程：幸生銅山跡地 … 三山電車跡地 … 臥龍橋（脊龍橋碑前） … 白岩発電所 … 昭和堰頭首工 … 慈恩寺本堂

幸生銅山について、元区長の菊地広行さんから詳しく説明していただきました。



昭和堰について、寒河江土地改良区の佐藤裕斗さんはじめ3名の方から重要性について熱く話していただきました。



白岩発電所内を案内していただきながら、歴史や運用について、東北電力発電技術センターの高橋勝成さんをはじめ3名の方から説明していただきました。



特別展示実施中の大変忙しい時にもかかわらず、神将の説明や本堂の歴史などについて、ボランティアガイドの今野隆雄さんと阿部正幸さんからお話をいただきました。



本校地域コーディネーターの、工藤恒雄さんからも



町会長さんと語る会 開催

7/5（火）、西部地区公民館において令和4年度町会長さんと語る会を行いました。昨年度から実施しているこの会は、学校の様子や経営について校長から説明をさせていただき、少しでも生徒のことや学校のことを知っていただいて、「地域の宝である陵西中生を学校と家庭、そして地域で一緒に育てていきたいと思います」という願いのもとに開催しています。また、これまで夏休みに学校が中心となって実施していた生徒による奉仕活動について、地域に必要とされる活動となるよう、生徒（分団長）と町会長さんと一緒に協議しながら、その内容や期日を決めさせていただいています。今年度も生徒たちが地域の方々と一緒に活動させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【目的】生徒に地域の一員としての自覚と誇りを持たせると共に、地域の方々から温かい眼差しと心のふれ合いを感じることによる、自己有用感を体感する。

【期日】夏休み中を基本としますが、町会の計画や生徒たちの計画により、その時期以外の休日等でもかまいません。

【内容】地域の公共施設等における日中の安全な活動をお願いします。

【お願い】町会数に対して生徒の分団会数が少なく、すべての町会で奉仕活動を行うことができません。ご了承ください。また、奉仕活動の日時が休日・祝日及び学校が閉庁期間（8/12～18）や、平日でも職員の都合が悪い場合は、職員の参加はできません。ご理解の程よろしくお願いいたします。加えて、新型コロナウイルス感染症予防対策へのご協力も重ねてお願いいたします。



八月と九月上旬の主な予定

8/1	木	山の日（祝日）
12	金	学校閉庁（～18）
23	火	2学期 始業式 課題テスト（～24）
25	木	生徒会専門委員会
29	月	教育実習（～9/16）
9/1	木	教育事務所計画訪問
2	金	少年の主張大会 地区英語弁論大会
3	土	部活動強化期間（～23）
4	日	登校日
5	月	3年生修学旅行（～7） 1・2年生 給食（～7）
8	木	新人戦組合せ抽選会
9	金	振替休日（9/4分）

文化活動と校外活動の活躍

- 第19回齋藤茂吉ジュニア短歌コンクール
中学の部 入選 真木 飛鳳
「AIで あふれる未来で僕たちは
なってたまるか AI以下に」
- 第42回寒河江市内小・中学生
さくらんぼの都市さがえ全国俳句大会
特選 高子 結衣
「捕ってやる 突き出すミットと 汗ばむ手」
秀逸 悪七なずな
「さくらんぼ ほおぼると平和が 訪れる」
入選 加藤 正峰 佐藤 滯 荒木 美彩
- 第45回春季東北大会（日本リトルシニア中学硬式野球協
準優勝 高橋 快心（東北楽天リトルシニア）